

表1 アンケート問1より

集計 (並べ替えた)					検討結果					
自治会が無くなると、 以下のようになります		①困る	②困らない	③どちらともいえない	不要	備考	必要	方針 (案)		結論 (案)
		a	b	c	b/a		a/b			
9	出産御祝金はなくなる	5	28	15	5.60	慶弔	0.18	廃止	廃止する： 賛成派が反対派の3倍以上、かつ反対派が10人未満	1. 可能であれば、自治会を存続させる ※ 「無くなっては困ること」を実施するためには、自治会が必要。 ※ 自治会役員を引き受ける人がいなかったら、自治会は存続できない。
10	敬老祝金はなくなる	5	27	14	5.40	慶弔	0.19	廃止		
11	子供の日御祝金はなくなる	5	26	15	5.20	慶弔	0.19	廃止		
8	慶弔金はなくなる	6	27	15	4.50	慶弔	0.22	廃止		
7	日赤共同募金はなくなる	7	25	14	3.57	募金	0.28	廃止	その時の自治会役員に判断を委ねる： 意見が分かれ、どちらとも決めかねる（「過半数」で決めるのは、不適切）	2. 自治会活動として、安全、美化、会費徴収を重視する。賛成者は反対者の3倍を上回る。反対者は10人未満。
6	年末防犯パトロールはなくなる	14	19	12	1.36		0.74	一任		
12	自治会経由で市や区からの情報は受け取れなくなる (広報誌は、各個人宅に配布される)	16	15	17	0.94		1.07	一任		
5	須磨浦通4丁目は、自治会対応の花火パトロールはできなくなる (窓口がなくなる。協力費を出せなくなる)	15	13	19	0.87		1.15	一任		
14	市や区からの要請に応じられなくなる (例えば、自治会として花火パトロールに対応できなくなる)	18	11	18	0.61		1.64	一任		
18	警察からの協力要請は、自治会が対応してくれなくなる (個人で対応する)	22	11	14	0.50		2.00	一任		
17	道路関係のトラブルは自治会が対応してくれなくなる (個人で対応する)	23	11	13	0.48		2.09	一任		
22	自治会が管理する掲示板の管理者 (広報担当) がなくなる	24	10	11	0.42		2.40	一任		
15	市や区への要望を自治会がしてくれなくなる	25	9	14	0.36		2.78	一任		
13	自治会として市や区からの支援は受けられなくなる (窓口がなくなるので)	23	8	14	0.35		2.88	一任		
21	近隣住民との関係が希薄になり、大規模震災が起きた時、お互いの協力が得られにくくなる	25	8	14	0.32	安全	3.13	重視	重視する： 賛成派が反対派の3倍以上、かつ反対派が10人未満	3. 自治会活動として、慶弔、募金を廃止する。賛成者は反対者の3倍を上回る。反対する人は10人未満。  4. その他の活動については、存続しても廃止しても、反対する人が一定数いる。取り扱いは、自治会役員に一任する。  (ご参考) アンケート依頼は、322人。10人は、総数の3.1%に相当する。
19	地震などの時、自治会経由で支給品を配布できなくなる	27	7	13	0.26	安全	3.86	重視		
1	自治会費を集められなくなる	20	5	16	0.25	会費	4.00	重視		
16	ごみトラブルは自治会が対応してくれなくなる (クリーンステーション単位で対応する)	28	7	11	0.25	美化	4.00	重視		
20	地震などの災害対応の中心になってくれる人がなくなる (各自で対応する)	28	6	14	0.21	安全	4.67	重視		
23	4丁目全体の美化にかかわる人はなくなる	32	5	10	0.16	美化	6.40	重視		
3	自治会管理の防犯カメラははたらかなくなる (*2)	35	5	7	0.14	安全	7.00	重視		
4	クリーンステーションのお世話ををする人がなくなるかもしれない (報酬を払えなくなるので)	31	4	13	0.13	美化	7.75	重視		
2	自治会管理の街灯は点かなくなる (*1)	37	3	8	0.08	安全	12.33	重視		